

子ども用マスク 春日井市に寄贈

物流会社が2500枚

春日井市八田町五の物流会社「ホンダロジコム」は二十八日、新型コロナウイルスの感染予防に役立ててもらおうと、子ども用の布マスク二千五百枚を春日井市へ寄贈した。

マスクは同社がベトナム支社を通じて仕入れたという。市役所を訪れた本多敦社長(四七)は「子どもたちが保育園や学校などで笑顔で遊べるようになる」といいと話した。

伊藤太市長は「学校が休み、放課後児童クラブなどで子どもたちを預かる時間が増えた。職員たちも感染を防ぐ対策を一生懸命やっているので、ありがたい」と感謝した。マスクは放課

布マスクを寄贈した本多社長(左)と春日井市役所で



後児童クラブや児童館などでマスクを用意できなかった子どもたちに配る予定。